

高原図鑑

PLATEAU PICTORIAL BOOK



写真：豪雨の後に発生した韓国岳の火口湖 (撮影：令和2年7月31日)

「韓国岳火口湖」

韓国岳 日本百名山 標高1,700m

幻の火口湖

ここ数年の気象現象には驚かされます。特にこの2年ほどは記録的な豪雨でえびの高原の名が全国的に放送されることも多くなりました。今年はどうなるかわかりませんが、備えだけはしっかりしておいた方が良さそうです。令和2年7月、数日にわたり豪雨が降り続き、ようやく太陽が顔を出したタイミングに登ってみると、そこには目を疑うような光景が待っていました。山頂から火口内をのぞくと、なんとそこには湖があったのです。普段雨が降っても火口の底に浸透してしまいうたため、水がたまることはありません。しかし、記録的な雨量により浸透しきれずにどんどんたまっていったのでしよう。初めは青々と水をたたえ、水量が減ってくると周囲の植物の色を反射してか、緑色になりました。次第に茶色の水たまりになり、それもなくなるといつもの乾いた火口の底が現れました。

韓国岳登山、登るたびに違った風景と出会え、毎回発見や感動を与えてくれる素晴らしい山です。

(文／えびのエコミュージアムセンター)

霧島山の
めぐみめぐる
えびの
山と水、空と海、温泉と四季のまち。



えびの市
LINE公式アカウント



えびの市広報
Facebook



「マチイロ」
マチを好きになるアプリ

※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。